

平成 30 年度 第 1 回湯河原町総合教育会議会議録

日 時 平成 30 年 7 月 25 日（水）午後 1 時 30 分～2 時 40 分

場 所 教育センター 2 階 201 会議室

出席者（委員）町長、副町長、教育長、早藤委員、小松委員、貴田委員、西山委員
（事務局）参事地域政策課長事務取扱、地域政策課副課長、企画係長
（教育委員会事務局）学校教育課長、社会教育課長、図書館長、美術館長
（関係者）湯河原中学校長

傍聴者 4 名

1 開 会

2 町長あいさつ

皆様こんにちは。

大変な酷暑が続く中、またお忙しい中を、平成 30 年度第 1 回湯河原町総合教育会議を開催するにあたりましてお集まりいただいたこと、まず御礼申し上げます。ありがとうございます。

案件等はこのあと順次進めさせていただきますけれども、西日本の豪雨災害について、特に、湯河原町と関係の深い広島県三原市とのことについて少しご報告をさせていただきます。ご挨拶とさせていただきます。

7 月 7 日の朝、担当職員へ指示をして、三原市へ連絡を取ってくれということから始まりました。しかし、混乱をしている状況の中で、三原市からも要請の内容について「できる状態ではない」ということでしたので、要請が必要であれば遠慮なく、ということだけはお伝えしてしっかりとつながりを確保するように、という指示をしました。その後要請があり、7 月 13 日午前 9 時と 14 日午後 3 時過ぎに、2 つの隊が湯河原町から三原市へと救援物資を届けるという応援要請にまずは対応したところでございます。

その後、やはり人力的な手助けが欲しいということで、とりあえず 8 月の終わりまでメンバーも含めて三原市へお伝えし、いま 4 名の職員を三原市へ 1 週間交代のスケジュールを組みながら、派遣している状況になっております。非常に広域的な災害の被害が出ていますけれど、町民の方々も三原市の名前が出ると心を痛めていらっしゃるという状況は、直接私にも電話が入るケースもございました。40 年を超える三原市との関係ですので、いまそういった対応をしていますということで、これを継続させていただきます。

あとは、義援金やそういった行為は、それぞれ皆さま方が自主的にされる

と思いますが、義えん金の場合は日本赤十字にお金が行きますので、直球的に三原市にお金が行くかということがわからないということになってしまいます。そこで、教育委員の皆さまには既にご協力いただいたと報告を受けておりますけれども、三原市へ「見舞金」という、もうひとつ別の看板を掲げて、町が見舞金を集めて、それならば直球的にお金を三原市へ送れることになるだろうという、そういった段取りをしたところでもあります。広報等にも出しているんですが、まだ浸透ができてないようでもありますけれども、役場と駅前案内所に募金箱を設置して受け付けられるように状況は整っておりますので、もし三原市に何か、ということであれば、ぜひ広報のお手伝いをしていただければいいのかなと思いますので。片方は義えん金ですけども、片方は三原市への「見舞金」という形で、少しでも理解を求められるようにということをございます。

8月の「湯河原やっさまつり」におきましては、市長・議長はもちろん欠席をするという旨のご連絡と、市長からはさきほど申し上げた行為に対してお礼の連絡を私にも直接いただいているところをございますので、今後も継続していくことが湯河原町のある意味「責任」というか、為せることかな、と思っておりますので、この場をお借りしましてご報告をさせていただくところをございます。

本題につきましては、このあと私が進行役となりますので、どうぞご忌憚のない意見をいただきながら、案件またその他の方でも色々なご意見をいただければと思いますので、よろしくお願いたします。

3 教育長あいさつ

皆さん、こんにちは。

本日は、平成30年度第1回目の「湯河原町総合教育会議」のご開催、誠にありがとうございます。

6月に発生いたしました大阪府北部での地震に伴って、小学校のブロック塀が倒壊し、女子児童が1名亡くなったという大変痛ましい事故が発生いたしました。これを受けまして、本町におきましては直ちに危険箇所の点検を行い、その後、安全対策工事に着手したという状況でございます。これも、町長、副町長をはじめ、町部局の皆さま方のご尽力であると大変感謝しております。

また、本会議でも案件とさせていただきました、小中学校の課題であります「校務支援システム」の導入につきましても、平成29年度に中学校が完了し、平成30年度は3つの小学校の導入に向けて作業を進めているところでございます。予算措置等ご配慮いただきまして、誠にありがとうございます。

さらには、連日報道がありますように、命に関わるような暑さが続いておりますが、本町の小中学校におきましては、いち早くエアコンを整備していただいた関係で、快適な中での授業ができるというところでございます。学校ともども感謝しております。ありがとうございます。

また、社会教育の面では、平成 29 年度に美術館の平松礼二名誉館長のアトリエの設置、またカフェの整備等々ございました。そして、本年度、平松名誉館長の多大なるご協力のもと、新しくスタートをいたしました。

今後も、教育委員会といたしましては、町長がお示しになります「教育大綱」の理念の下、各種事業を推進してまいりたいと考えております。本日は、教育委員会から 4 件の事項につきまして、ご報告するとともに、ご協議いただきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

4 案 件

(1) 教育大綱に係る各基本目標ごとの重点項目に対する検証について

…資料No. 1

○資料No. 1 を説明（参事地域政策課長事務取扱）

○質疑

（早藤委員）

…資料No. 1 - 3 の 19 ページにあります「音楽祭開催事業」の評点が「B」ということなんですけれども、「成果」欄の中でB評価にした理由というのを探してみると「小中学生の観覧者が増えることを期待したい」とあります。観覧者の数が出ていますが、会場ではほとんど成人といってもリタイアした人が多く参加しているという現状です。その原因の1つとして、会場に大きな問題があると思います。湯河原観光会館で開催されていますけれども、やはり子どもたちがそこまで行くことを考えると、観光会館では非常に無理があると思いますので。今日の次第の中にも出てきますけれども、やはり文化的施設としての場所、位置的なものは、交通アクセス的に子どもたちでも行きやすいようなところを会場にしたら、音楽祭の内容は決して悪くはないので、大きな問題はそこかなと思います。

（教育長）

…この評価につきましては、平成 28 年度の事業を平成 29 年度に点検評価委員会の皆さんに点検評価していただいたものというのは、既にご案内のとおりです。いまのご指摘の件につきましては、11月13日にプロの部を開催したんですけれども、そこでのお客様の入りが、神奈川フィルハーモニー管弦楽団で大変有名な方が演奏していただいたにも関わらず人数が

少なかったということで、非常に残念であったという感想をいただきました。確かに教育委員会のPR不足もあったわけですが、そういうご指摘をいただいて「B」評価ということでございました。

それと併せて子どもの参加が少ないということで。子どもについては無料で入れるようになっていたんですけれども、なかなか思ったほどの人数が集まらなかったということでございます。

それを反省点としまして、平成29年度については、子どもも若干増えております。

確かに会場の問題もあろうかと思いますが、町民体育館という案もあったのですが、音楽を演奏する方々からすれば音響面からなのか、プロの方は観光会館を選ばれることが多いようです。アクセスの面で観客数に影響は出てしまいますが。

(町長)

…私も11月3日に参加させていただきましたが、確かに大人の世界みたいになっていて、世代間が交流するような場面がなかったように思います。見に来られる方も、参加する方もシニア世代というか、そういうことがずっと継承されているような感じですね。

ただ、継続的にあるものをすぐに変えられるかということもあろうかと思えます。新たな施設で開催するとしても、参加する人たちから、例えば防災コミュニティセンターとか、また他の場所にしても、どういうジャッジをされるかというところもありますので。少し難しいと思えますが、場所の問題は大きな要素だとは思えます。

私から1つ事務局に聞きたいのですが、資料No.1-2の見方ですが「項目なし」と書いてあるが、これはどういうふうに理解すればよいでしょうか。

(参事地域政策課長事務取扱)

…私のほうで説明が漏れたかと思えます。申し訳ございません。

「項目なし」というのは、教育大綱上にそういう位置づけ、項目がないという判断で付けたものでございます。

(町長)

…実際の事業はやっているということですか。

(参事地域政策課長事務取扱)

…教育委員会としては実施しており、資料No.1-3にまとめてある表では評価されているものでございます。

(2) 平成31年度小学校における外国語教育（案）について …資料No.2

○資料No.2を説明（学校教育課長）

○質疑

（教育長）

…いま説明のあったとおり、移行期間である平成31年度から前倒しでやりたいということで、学校の方からもそういう意欲がありました。ただ、概算事業費につきましては、まだ精査する必要があると思いますので、参考程度にさせていただければと思います。

（早藤委員）

…子どもの教育にお金がかかってしまうのは仕方のないことですが、かけるべきだと思います。特に、国自体も外国語教育を進めている中で、湯河原町でも1年でも先行して実施していただけたということが、本当の意味での将来への投資だと思いますので、これはぜひ実現していただきたいと思います。

（町長）

…来年度の予算もありますので教育長のご発言のとおりですが、基本的には最低限確保しなければいけないということ。また、政策的な話になりますが、以前早藤委員からこの場でもご発言いただきましたが、もっと若年層に、早い段階で外国語に触れるきっかけづくりも必要ではないかという意見も確かあったかと思います。それは次のステップですが、そういうかたちで進めていくという必然性というのでしょうか。いまの時代はそうなっているのかなという印象でいますので、これについては、町としても議会にしっかり協力と理解をいただいて、確保してまいりたい。いま私が予算面で言えるのはその程度です。

（教育長）

…平成30年度のALTの予算措置をいただきまして、ありがとうございます。ただ、人材をどのように集めていくかということが教育委員会でも苦労したのですが、小松委員のご尽力で良い先生が見つかりましたので、ご報告いたします。

(3) 吉浜小学校放課後子ども教室（案）について …資料No.3

○資料No.3を説明（社会教育課長）

○質疑

（町長）

…これが動き出すと、3小学校全部で調うということですよ。

以前にご案内のとおり、湯河原小学校での放課後子ども教室が表彰を受けましたけれども。

(社会教育課長)

…そうです。平成 29 年度に文部科学大臣賞をいただいております、資料の「6 運営」にありますコーディネーター役に当たるのが、湯河原小学校で放課後子ども教室をやっている方に最初にご協力いただきたいと思います。

(町長)

…皆さんご存知かと思えますけれども、多くの地域の方々が参加していただいている、その間をコーディネートしてくれている方がいらっしゃって、かなり色々な人が関わっていただいているという感じですね。世代を超えた交流が生まれているように感じます。

(教育長)

…吉浜小学校は特徴的に学校カリキュラムの復習をメインに考えておられて、湯河原小学校とは少し違って、そこをメインに試みていきたいと考えています。

5 報 告

(1) 学校図書館の運用状況について …資料No.4

○資料No.4 を説明 (学校教育課長)

○質疑

(教育長)

…本日、湯河原中学校の校長が出席しております、一言お願いしたいと思います。

(湯河原中学校長)

…湯河原中学校の石井です。昨年までは東台福浦小学校にいましたので、まずはそちらの様子からご報告します。

まず、エアコンを付けていただいたと聞いていまして、非常に今年は人数が増えているような話を職員から聞いていて、とてもありがたく思っています。もともと子どもたちは本を読むのが好きなんですけれど、やはりどうしても暑いと涼しいところによってしまいますので、本というよりは居心地が良い、涼しい場所っていうところでしたけれども、いまはどちらも兼ね備えているところが図書室であるというところで、ありがたいと思います。

また、湯河原中学校のほうですが、ご説明があったように、ただ単に本

を借りに来るだけではなくて、学年を超えた交流ができたり、こちらで行っている適応指導教室に通っている生徒が学校の方に来た時に、やはり教室へはなかなか行けないので、居場所としては保健室が多かったんですけども、いまは図書室に行かせていただいて、図書室で同級生の子たちとの交流があるということで、図書室が本当に有効に使われていて、大変ありがたいと思います。これも開館してくれているからできることであって、司書さんが週4日来てくれるようになってからそういうことが行われるようになったと聞いていますので、とてもありがたいと思います。

(小松委員)

…私は湯河原中学校の図書ボランティアを今年で5年目なんですが、年々くる子どもたちが来る人数は増えていて、すごく気になっています。今年から司書さんを増員していただいて、週2回来ていただいていたのがいま週4回来ていただいているんですが、金曜日はボランティアだけになります。ボランティアだけですと、お昼に図書室を開く時間を全部合わせても1時間くらいしかいられないんですけども、司書さんは放課後の時間もいらっしゃるの、放課後も子どもたちが訪れることができるので、できれば中学校は毎日必ず司書さんにいていただけるとありがたいですし、子どもにとっても良いと思います。

(町長)

…さらなる充実ということですね。

(早藤委員)

…最終確認はしてないんですけど、いま中学校の図書室と東台福浦小学校はエアコンが入っていて、吉浜小学校と湯河原小学校には入ってないんですよ。これはやはり、環境を整えるという意味で早急に整備していただきたいと思います。

(教育長)

…学校のほうから要望があって、その中で優先順位があり、東台福浦小学校も今年なんですね。その前に多目的室に設置し、計画的に整備しております。限られた財源を有効的に使うために、優先順位を決めて整備しております。

(町長)

…少し政治的な話になってしまいますけれども、平成20年度か平成21年度に普通教室には全部付けまして。当時の教育委員会は順序で学校ごとに進めていくということだったんですけども、打ち合わせの中で、後から付く学校の子が気の毒じゃないかということで、国からのリーマンショック

後の経済対策の一環としてのお金を使って、一気に付けたんですよ。ただ、それは普通教室しかつけていなくて。そのあと例の 3.11 が起きて、急に電気に対する考え方がナーバスになったんですよ。埼玉県の方ではどこかの行政が住民投票まで進んだということもあって。

いま、今後アンテナを張っておきたいと思うんですけども、内閣が今回の災害を含めてこの酷暑、これに対して補助を積極的にしようというメッセージが報道で出されていますので、この辺をどういうふうに取れるのか、ここはしっかり情報をとっていききたいなど。例えば特別教室にその補助が対象となるのかならないのか、国の行政も妙に堅いところがあって、普通教室に限っての補助なんていうと、ちょっと言葉悪いですけども早くやったほうが損するというような印象になっちゃうんで、できればそういうものを活用して。昔のように精神論だけで我慢しなさいと子どもたちには言える時代じゃないんで、先生も働く立場というところから考えても、いろんな意味から考えなきゃいけないなと思いますので、そこはアンテナを上げていきたいと思います。

(教育長)

…官房長官からそういう話がありまして、湯河原町は現在エアコンの設置は普通教室では 100%なんですね。それで、特別教室は小学校で 4 割くらい、中学校で 7 割強なんですね。整備したのが平成 22・23 年頃なんで、そろそろ更新していくようなときに、その補助を使えばいいかなと。現状把握と情報の収集をしっかりやっていきたい。

(町長)

…本題に戻しますけれども、さらなる充実ということで、図書館司書につきましては、今後どの辺まで可能なのかということも含めて、教育委員会の事務方でも策を練っていただければと思います。そして最終的に判断していただければと思いますので、よろしく願いいたします。

(2) 社会教育委員提案「文化芸術拠点施設のあり方にかかる意見」について

…資料No. 5

○資料No. 5 を説明 (社会教育課長)

○質疑

(町長)

…こういったのは今回が初めてですか。

(教育長)

…社会教育委員からは 2 年置きくらいにありまして、その都度違ったテー

マでいただいています。今回はこのテーマでした。

(西山委員)

…町でも芸術文化の振興として心豊かな町民を育成するという大前提があったと思います。最近の整備を見てみますと、駅前の開発とか温泉場地域の再開発だとか、民間ですとエクシブさんだとかTIVOLIさんだとか、そういった民間の方々の施策もあって、実際に湯河原町に訪れるお客さんもだいぶ増えているのを、私も実感としてわかります。そういった施策は「湯河原に来てよかった。こんなに楽しいことがあったんだ。」というお客さんのための施策がここ何年か続いてきたのではないかと思います。

これからは「湯河原にいてよかった。住んでいてよかった」と思えるような施策をぜひやってほしいなど。そういう意味でこういった文化的施設の充実はぜひやっていただきたいなと思います。

ただ現実問題として、各地区ごとにある会館だとか、それから立地条件といえますか、駅前にしても土地の問題だとか。あとは、一番の財政的な問題もあるかと思いますが、ぜひ社会教育委員さんの方でまとめていただいたような形で、もし地域会館等の立て直しを考えるとときには、ただやれば良いというわけではなくて、文化的・芸術的な活用をしていただきたい。やはりそこで活動している人たちが自分たちの作ったものを通して、町民や観光客にも見ていただきたいという思いもあるかと思いますが、そういう願いが少しでもかなうような施策を、ぜひ取り入れてほしいなと思っております。

(町長)

…まさに町民憲章にも、文化の香り高いまちという章があると思いますが、まさにそういったところも含めて、図書館も文化芸術活動をされる方々のコミュニティの場所になっていますので。老朽化も含めて諸問題いろいろありますが、この辺も含めまして、やはり大切なことなのかなと。意識を高めていかなければならないというのは、ご指摘のとおりだなと思いますので。

(早藤委員)

…いまの西山委員のお話はそのとおりだと思います。それに加えて湯河原町というのは、公民館がないんですね。地域会館がそれに代わる施設として建てられたということなんですけれども、いわゆる「公民館法」というものの中で、社会教育・政治教育のための公民館という役割を果たすものとしては、この提言のようなものをそこに置くことで、先ほどの文化の施設ということと同時に、地域住民の公民館的な施設としての要素を含め

たものというのは、一緒に考えていただけたら良いのかなと思います。

(町長)

…どういう歴史背景なんでしょうね。確かに公民館というのはなくて、地域会館という形で納めてきたのかどうか。

(教育長)

…地域会館にそういう要素を持たせようということで各地区に設置されたんでしょうね。公民館になりますとそこで事業を行うような形になりますから、そこまで成熟していなかったということだと思います。

(町長)

…提言とは直結しませんが、少し触れられていましたが、地域会館そのものの耐震性の問題であったりとか、そういったことで、いま見直しというか、位置づけをどうするかという中で、人口減少に向かっていく中で集約して新たなものという考え方も一方ではあったんですが、結果的には各区においては現状のまま、区にひとつずつ残してほしいということで、最終的にどうようにしていくかという、そんなところまでは地域会館の見直しについてはことが進んでおります。JCHOに売却したお金は基本的に1つの基金にプールしておりますので、それはやはり町民の方々に見える形で活用すべきではないか、という中で地域会館の整備に今後活用していく原資として一番なじむのかなと考えております。町の運営費の中に入れてしまうと、結果的に財産を売ってお金がなくなってしまうということだけなので、そこは明確にきちっと基金を作って、そこにストックしてあるという状況です。議会からも時より芸術文化という中で、湯河原らしさとはそういうことじゃないかというお話もありますので。

やはり場所と費用と、どういうコンセプトで考えていくかということは非常に難しい部分はあるかと思います。支障を感じているということは私も承知しております。ですから、こういった提言をきっかけに少し考え方を進めるということは大切だと思います。

6 その他

(教育長)

…先ほど挨拶でお話させていただいた校務支援システムを導入させていただいて、中学校はすでに完了しておりますので、その状況を校長先生の方からお話いただきたいと思います。

(湯河原中学校長)

…職員の全体にどういうところがシステムを入れた後良好になったかと

ということでアンケートを取りましたので、いくつかお話しします。大きく2つありました。

一度入力した氏名、住所等の基本情報が通知表、要録、高校へ提出する調査書、抄本等などすべてに反映できますので、一度入れることで3年間利用できるということで、職員の仕事の軽減、またミスが減っているということの報告を受けています。

また、生徒のデータを担任が入力するというのが一般的だったんですけれども、システムを入れていただいたおかげで、端末機もいくつかありますので、担任以外の職員がその仕事に参加できるようになりましたので、担任はイコール仕事が多くて大変だということがだいぶ軽減されまして、学年全体で分担して行うということがいまできているようで、働き方改革における時間の短縮という意味でも職員としても非常にありがたいということで、いまの現状を報告します。

(町長)

…少しでも改善したということで良かったと思います。

(西山委員)

…まだ防災コミュニティセンターが仕上がっていないのでわからないのですが、適応指導教室もそちらに移るのですか。

(教育長)

…県立小田原養護学校分教室が開始するまでは防災コミュニティセンターの方に入ります。

(西山委員)

…私も少し適応指導教室に関わった経験からなんですが、多くの子どもたちは人間関係がうまくいかなかった部分があったと思うんです。でもやはりどこかでいろんな人との関わりを持たせるような活動は必要かなと思っています。その意味で農作業的な、花や野菜を育てたりする活動を通しながらいろんな人に肥料のやり方や水をあげなかったら枯れてしまうだとかそういった基本的な事柄を聞いて、自分で体験できる活動が必要かなと。要は、養護学校の生徒にしろ、防災コミュニティセンターの人にしろ、適応指導教室の子どもたちがそういった活動ができるような花壇や野菜畑というか、そういうようなものをぜひ設置をしてほしいなと思います。

(教育長)

…そこら辺は今後の調整が必要になってきます。

(町長)

…もしかとうとなると、養護学校の計画の中でということになるのですか。

(教育長)

…県がどこまで対応してくれるのか、その辺は今後調整をしていく必要があるのかなど。

(町長)

…子どもだけでなく、現代社会の中で成人でも心の病の治療には土に触れるとか絵を描くとかそういうものが良いということで、実際治療の中でも行われているようですからね。

養護学校の県の進捗状況などは案件にないですが、よろしいですか。

(教育長)

…その後特段情報もいただいておりませんので、計画に沿っていると思います。

7 閉 会